



3月18日(月)

さくら開花日本一

宇和島の桜が3月18日(月)に開花し、2015年以来4年ぶりとなる、全国で一番早い開花宣言を行いました。市では、気象庁OBを「さくら観測隊員」として委嘱し、今年は3月3日から観測を続けてきました。

開花日当日は、丸山公園のさくら標本木に5輪の花を確認し、岡原市長とさくら観測隊員らにより、標本木に開花宣言のプレートがかけられました。

つむぐ - 未来へ紡ぐ宇和島の愛顔 -

平成30年7月豪雨により大きな被害を受けた吉田町で、市NPO団体「うわじまグランマ」主催のもと復興イベントが行われました。イベントには、春休み中の子どもたちも楽しめるようにと射的や輪投げなどのゲームが用意され、小・中学生たちが描いたイラストの展示や、地元飲食店などによりフードブースが設けられるなど、被災地に元気と笑顔が届けられました。



3月31日(日)



4月6日(土)

パフィオうわじまオープン

生涯学習センター、中央図書館、子育て世代活動支援センターの機能を備えた市学習交流センター（愛称：パフィオうわじま）がオープンしました。オープン当日には、記念式典を行い、本市在住の現代芸術家 大竹 伸朗 さんが手がけた本市の公共作品では初となるホールどん帳が公開されました。

また、夜にはホールで記念ライブが行われ、本市出身のアーティストらが新施設のスタートを賑やかに演出しました。

#宇和島百景

「うわじまシティブランディング事業」の市民参加型の第1弾として、「宇和島百景プロジェクト」が始動しました。

宇和島の魅力を国内外の人に知ってもらうために、観光名所や風景など皆さんが愛する宇和島の写真を募集しています。「#宇和島百景」をつけてInstagramに投稿するか、Eメールでも投稿できます。



4月10日(水)